

登録No. R-011  
 登録名 CBDCA(AUC6)/PAC(200mg/m<sup>2</sup>)療法  
 催吐性リスク 中等度  
 適応疾患 非小細胞肺癌  
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	グラニセトロン3mg ホスネツピタント ファモチジン デキサメタゾン マレイン酸クロルフェニラミン	100mL/body 235mg/body 20mg/body 9.9mg/body 5mg/body		d1	d.i.v.	30min	輸液総量の1.8倍量をDrip-eyeに設定
Rp.2	パクリタキセル 生食	200mg/m <sup>2</sup> 250mL/body		d1	d.i.v.	3hr	インラインフィルター(0.2μm)使用 粘調度高いため、輸液総量の1.5倍量 をDrip-eyeに設定
Rp.3	生食	100mL/body		d1	d.i.v.	全開	パクリタキセル、カルボプラチン 前後フラッシュ用
Rp.4	カルボプラチン 生食	AUC6 250mL/body		d1	d.i.v.	1hr	

1クールの期間 ①3~4週間、②3週間  
 標準クール数 4クール  
 最大クール数  
 休薬期間の規定  
 投与間隔短縮の規定  
 その他(副作用・PS規定等)

2022.7.21【更新】：前投薬をジフェンヒドラミンからマレイン酸クロルフェニラミンへ変更  
 グラニセトロンバックをパロノセトロンバックへ変更  
 アプレピタントカプセル併用  
 2023.12.5【更新】：ラクテック削除、カルボプラチンの投与時間を2時間→1時間へ変更、希釈液を生食500mL→250mLへ変更  
 パロノセトロン→グラニセトロンへ変更。ホスネツピタント追加。デカドロン1.65mg→9.9mgへ変更